



※ 本通信は、毎月プリントにて発行している通信を基に作られています。

※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

1 未来志向・本物志向の教育活動

穂波東校では、小学部・中学部ともに教育目標を「社会で生き抜く力の根っこを育てる」とし、共通の教育目標のもと、日々の教育活動を展開しています。これはこれからの変化の激しい社会の中でも、子どもたちが経済的・社会的自立を果たし、逞しく生きていくことができるよう、その土台となる力を穂波東校の9年間で育成していくことをねらいとしています。そして、具体的には未来志向・本物志向の教育活動に取り組んでいます。

(1) 未来志向の教育活動

近い未来、子どもたちが成人するころには、今よりもはるかにAI（人工知能）やIT（情報技術）は進歩・普及し、また、外国との交流が更に盛んになり、今とは違った社会になることが予想されています。経済的・社会的自立を果たしていく上で不可欠な職業も、今ある職業の半分が新しい職業と入れ変わり、加えて、就職するために求められる資質・能力も大きく変化していきます。このような社会で生き抜くための力を養うためには、どのような学習が必要となるでしょうか。

① 協調学習（主体的・対話的で深い学び）

AIやITではできない力こそ、これからの社会で生き抜くために必要な力であり、就職すらために求められる資質・能力であると言えます。それは、具体的には「他者と情報交換しながら課題を解決したり、新しい発想を生み出したりする力」であり、言い換えると、「コミュニケーション力・コラボレーション力・イノベーション力」となります。このような力を育てるためには、教師による講義を聞くだけではなく、生徒自身が学習課題に向かって、調べたり、他者と意見を交流したりする等の学習活動が必要です。穂波東校では、飯塚市の教育施策に基づき、東京大学が提唱する「協調学習」をすべての教科の授業の中で取り入れて、その資質・能力の育成に取り組んでいます。

② プログラミング教育

AI・IT社会を支える人材育成の一環として、プログラミング的思考力を育成することはとても重要です。本校は、経済産業省関連の「プログラミング教育研究協力校」として、また、飯塚市と教育分野における連携の協定を結んでいるソフトバンク株式会社から技術提供を受ける等して、先進的にプログラミング教育に取り組んでいます。

③ 英語教育

海外にある職場で働いたり、国内において海外の方と働いたりすることが、今以上に当たり前になっていくことが十分に予想されます。このようなグローバル化が進む社会の中で、英語はその基本的なコミュニティ・ツールとなります。英語を用いて海外の方と交流を深めたり、考えを述べあったりする等の力を育てていくため、穂波東校では英語教育に力を入れています。例えば、校舎内の至る所に英語で表記した掲示物を示したり、英語の授業では、教師が英語で説明する場面をふんだんに取り入れたり（オールイングリッシュ授業に迫る英語授業）、小中一貫校の良さを活かしたCLタイムの英語授業をしたり等に取り組んでいます。

① 協調学習



11月20日に協調学習を更に発展させるために研究授業を実施しました。生徒たちは、資料を活用し、それぞれが考えたこと等を互いに交流し合いながら学習を進めました。

② プログラミング教育



本年度より8・9年生からペッパーを使ったプログラミング学習を実施しています。生徒たちはペッパーを目的通りに動かすためのプログラムづくりに取り組みました。

③ 英語教育



11月5日に8年生の生徒が先生役となり5年生の児童に英会話の基本等を教えるCLタイム(Co-Learning Time)の英語学習を行いました。楽しい雰囲気の中で学習が進みました。

(2) 本物志向の教育活動

時代が変わっても社会を生き抜く上で普遍的に大切な力もあります。それは、体力や耐性、社会性、挨拶・掃除・整理整頓、ルールやマナーを守る等の「凡事徹底」の力などです。穂波東校では、部活動にも力を入れ、単に試合等で勝つことだけを目指すのではなく、体力や耐性、社会性の育成にも力を入れています。また、日常生活指導においては、全職員で「凡事徹底」を合言葉に、「当たり前のことが当たり前で

きる生徒の育成」にも取り組んでいます。「凡事徹底」の力の育成は教育上とても重要なことで、家庭と学校が協力して指導することで大きな効果が得られます。ぜひ、各ご家庭でのご協力をお願いします。

2 英語スピーチコンテスト・人権作文コンテスト

11月9日（土）に開催された「福岡県中学校英語スピーチコンテスト筑豊大会」では、筑豊地区の中学生31名が参加し、ハイレベルな英語スピーチを披露しました。その中で、清水秀一郎くん（9年生）が上位4名に選ばれ、優秀賞を受賞し、11月30日（土）に開催される県大会への出場が決まりました。

また、「第39回全国中学校人権作文コンテスト福岡県大会」において、嶋村百華さん（9年生）が、飯塚市人権擁護委員協議会長賞を受賞しました。

3 12月の主な行事（中学部）

| 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|--|
| 2 | 月 | <input type="checkbox"/> 9年1組保育実習⇒家庭科学習の一環として、保育所での保育実習を体験する学習。 |
| 4 | 水 | <input type="checkbox"/> 8年生修学旅行（6日まで） |
| 5 | 木 | <input type="checkbox"/> 9年2組保育実習 |
| 6 | 金 | <input type="checkbox"/> 9年3組保育実習 <input type="checkbox"/> 9年生三者面談（13日まで） <input type="checkbox"/> スクールカウンセラー来校（13日にも来校します） |
| 9 | 月 | <input type="checkbox"/> 7年生三者面談（13日まで） |
| 10 | 火 | <input type="checkbox"/> 8年生三者面談（16日まで） |
| 18 | 水 | <input type="checkbox"/> 生徒会役員改選の立会演説会 |
| 20 | 金 | <input type="checkbox"/> 給食の2学期最終日 |
| 24 | 火 | <input type="checkbox"/> 終業式 |

